十勝毎日新聞
発行所　十勝毎日新聞社
帯広市東1条南8丁目
編集㉒2121～3夜間㉒2121
広告㉒2323・㉒2124
総務㉒2125　販売㉒2222
振替小樽18328番
©1975十勝毎日新聞社

一般不動産総合商社
矢野宅建株式会社
お気軽にご相談下さい
帯広市稲田町西一線六（帯広畜産大正門前）TEL㉘2813

町長・市町村議当選決まる

上士幌町　高橋氏、現職を破る
新同士の幕別は大石氏

これから四年間のオラが町長、市町村議員が決まった。統一地方選挙後半戦の締めくくりの二十八日の投票日は管内十六町村で投票が行われ、どこも住民の関心が強く前回を上回る高い投票率。即日開票の幕別町長選は新人同士それも"師弟の対決"となった幕別町では大石忠夫候補が教え子を押え勝利を飾ったほか、上士幌町でも高橋正一候補が現職を破って初当選。他の三町は鹿追、佐渡一男町長、浦幌、本間道男町長、足寄、小林弘道町長がいずれも対立候補をしりぞけ、現職の強味をみせて二選を果たした。十五町村の議員選挙では全町村に候補を立てた共産が二町村で全滅したほか現職保守系が圧倒的な支持を獲得した。接戦の市議選では新人の進出が目立つ新しい議会勢力となった。

（関連記事並びに帯広市議選結果七面に）

鹿追、浦幌、足寄　三町いずれも現職

〔幕別町〕
当選　五、八八五　大石忠夫　66　無・新
次点　五、五九八　福田省市　49　無・新

〔上士幌町〕
当選　二、七五八　高橋正一　47　無・新
次点　二、二九六　金野四郎　50　無・現

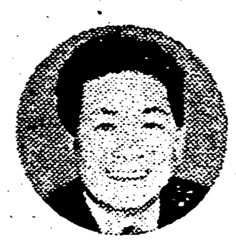
〔鹿追町〕
当選　二、三一八　佐渡一男　48　無・現
次点　二、〇九八　最上栄　58　無・新

〔浦幌町〕
当選　三、九〇二　本間道男　42　無・現
次点　二、七四二　岩崎敏夫　43　無・新

〔足寄町〕
当選　六、二七八　小林弘道　47　無・現
次点　二、三三九　岡靖　58　無・新

大石氏

高橋氏


佐渡氏

本間氏

小林氏

管内改選期の八町長選挙は、三町が無競争で再選したあと、五町村で二週間の激しい一騎打ちを展開した。即日開票で二十七日午後十時過ぎには、多難な七十年代後半の地方自治を担う首長が決まった。

中島町長勇退に伴う新人同士の初の対決となった幕別町は、激しいツバぜり合い、道知事選の得票を維持してわずか二百八十七票の差で革新系無所属の大石忠夫候補が、教え子の福田省市候補を破って当選した。保革道議勝利の体制を町長選に結びつけたのと、中島長期町政に対する批判票が、新しい流れを求めたとみられる。

上士幌町は新人の高橋正一氏が、現職の金野四郎町長を四百六十二票の差をつけて初陣をかざった。"上士幌の町長は一期しかもたない"というジンクスは破れなかった。

残る三町は、それぞれ現職。足寄は小林弘道氏が四千票近い大差、浦幌も本間道男氏が千百六十票の差をつけて再選。鹿追は佐渡一男氏が二百二十票の僅差ながら再選された。

十五町村議会議員は定員三百十人に一・一六倍の三百五十九人の少数激戦、全町村に候補を立てた共産は音更町で二人ともに敗れたほか五町で町村議会進出を阻まれた。党派別では社会十九（前回清水を含め十八）公明四（二）共産十（八）自民五（八）無所属二百七十二（三百六十六）と自民、社会が議席を減らし、公明、共産が二人ずつ議席を増やした。元十五人が返り咲き、婦人一人を含めた九十六人の新人が新風を送ったほか現職百九十九人が再選された。

万歳の中でダルマに目を入れる小林氏

手ごたえあった　小林さん

【足寄】「やはり勝った！」と現職の小林弘道氏(47)を囲んで早くから勝利のムードに酔いしれている足寄町北二区の選対本部に、午後九時四十分、最終的な連絡がはいってきた。約百人の声が一斉に万歳を叫ぶ。予想どおりの大差。真っ黒く日焼けした顔に喜びいっぱいの笑みを浮かべ、両手を振ってこたえる小林氏。喜子夫人も白いハンカチで思わず目頭をおさえる。

三選に輝いた小林氏は「遊説での手ごたえはあったし、始めから負ける気がしなかった。二期八年間を淡白にやってきたことが認められたのだろう。私は町民の良識を信じていた」とうれしそう。「気持を新たにして、町民の期待にこたえていきたい」と決意を見せる。

小林氏の筆によって片目のダルマにもうひとつの目が入れられ、いつまでも鳴り止まない拍手の波に選対本部の喜びムードは最高潮。樽酒が割られ、つめかけた運動員たちも歓声をあげて"美酒"に酔いしれていた。

支持者に囲まれダルマに目を入れる佐渡氏

初心にかえって　佐渡さん

【鹿追】二選目の現職は強いといわれながら、ヒヤヒヤの綱渡り当選だった。それだけに午後十時前に佐渡氏の再選が決まると新町一丁目に陣どった選対事務所はそれまでの手に汗をにぎるような緊張感から解放されて、どっと歓声のウズ。支持者の「万歳」の声がひっそりと静まりかえった深夜の町内に響きわたった。

支持者の握手ぜめにあう佐渡氏もさすがに喜びをかくしきれない様子。すっかり日やけした表情もほころびっ放なしで白い歯が印象的だ。「前回は町政のことを考えると不安な面もあり喜びは少なかったが、今回の選挙は前回に比べて気持ちの面で苦しかったのでうれしい。二期目を飾ることをできたのは支持してくれた皆様方のおかげ。しかしこの四年間の町政に対する住民の批判票がこれだけあったことを十分ふまえて初心にかえったつもりで町政を担当する」と現職らしく落ちつきはらった話しぶり。さらに「政争のマチといわれてきたが今後は調和のとれたマチづくりを進めていきたい」と目を輝やかした。

二選を飾って支持者の祝福を受ける本間氏

批判票は謙虚に　本間さん

【浦幌】過去二十四年の無競争状態を破り前回初当選、再選に駒を進めた現職の本間道男氏(42)と前町長水産課長、岩崎敏夫氏(43)との激しい一騎打ちで町を二分にした選挙戦も、二十七日の住民審判で"庶民"町長本間氏の二選が決まった。

町内メーン通りに陣取った本間選対事務所では、泉昌夫選対委員長ら支持者約五十人余りが、かたずをのんで開票結果を待ちうけていたが、当選確実の知らせが飛び込んできたのは午後十時近く。その瞬間"万歳""やった、やった"とワッとあがる歓声と万歳の連呼で、本間選対事務所は勝利の喜びでわきかえった。自宅に待機していた本間候補が家族ともどもかけつけ、せまい選対も喜びのうず。二選勝利の本間氏は「町政を見守る会の協力を得て今日の勝利を勝ち取った。この一票一票の重い票を基礎として町民が期待する町づくりを進めたい。また批判票についても謙虚に受け止め、進めたい」。若い町長らしく熱っぽく抱負を語った。内助の功の大きかった由禧子夫人もうれしそう。「前回とは大変な違いの苦しい戦いでした。主人にはただ健康だけに気を付けてほしい…」とうれし涙にくれていた。

企業誘致促進協

【本別】町企業誘致促進協議会（吉田松男会長）は、三十日午前十時から役場和室で総会を開く。審議事項は四十九年度事業報告、同決算報告、五十年度事業、役員改選など。

町村議選得票確定数

【‖内は投票率、カッコ内は上が定員、下は立候補者数】

◇音更町　‖投票率九一・三二%‖（二六－29）

当	一、一七五	宮原良巳	39	社元
当	七四六	大沼義行	56	公現
当	七四〇	土井徳太郎	60	無新
当	六五四	宮浦昇	54	無現
当	六五一	徳地正太郎	59	無新
当	六五〇	内藤定光	48	無現
当	六二一	清水正一	49	無新
当	六一七	氏　隆一	43	無新
当	六一六	白木米松	59	無現
当	五九八	岡田竹豊	57	無現
当	五八一	高島博司	47	無現
当	五七七	酒井清	49	無現
当	五七五	西島久雄	40	無現
当	五四六	進藤勇	45	社現
当	五四五	浅野太造	61	無新
当	五四五	村瀬俊彦	53	無現
当	五一九	吉田嘉男	54	無現
当	五〇三	古住譲次	25	社新
当	四九二	山川志雄	58	無現
当	四八五	津島澄次	51	無現
当	四七八	黒川茂	51	無現
当	四七二	中橋政市	61	無現
当	四六一	畔木年正	60	無現
当	四六一	宮部長次郎	65	無現
当	四五六	高瀬広志	53	無新
当	四四七	向平敬二	53	無現
次	四〇七	臼井順海	65	無現
	三七三	佐藤次郎	53	共現
	三六七	荒　清次	31	共新

◇幕別町　‖九五・四七%‖（二六－29）

当	六三一	小田善一	60	無新
当	五五七	稲毛空征	31	無新
当	五一四	加藤秀雄	50	共現
当	四九三	森脇仁	45	無現
当	四九二	黒島道	61	無現
当	四七六	西田利夫	59	無新
当	四七二	岸上利雄	59	無新
当	四六六	久保実	48	無新
当	四六〇	八十島宗正	55	無新
当	四五九	吉田猛	65	無現
当	四三四	山田栄	67	無現
当	四三四	国枝光明	48	無新
当	四〇三	逢坂又市	64	無現
当	四〇〇	前川正	45	無新
当	三八九	姫淵茂	65	無現
当	三八九	長崎幸一	66	無新
当	三八二	細川吉松	63	無現
当	三八一	高橋勇	58	無現
当	三六七	折笠要	57	無新
当	三六一	山崎長一	54	無元
当	三四六	中寺常次郎	69	無現
当	三四一	伏屋隆徳	50	無現
当	三二四	簾治雄	70	無現
当	三一六	妹尾太郎	59	無新
当	三〇五	須田越	47	無元
当	二九八	吉村康一	70	無現
次	二九八	千葉清児	54	無現
	二七八	上田菊一	65	無現
	二四八	高倉富吉	42	無新

◇芽室町　‖九五・五〇%‖（二六－29）

当	五〇〇	武田安喜	63	無現
当	四四三	渡辺義男	52	無新
当	四一八	上埜正一	45	無現
当	四一三	荻巌	57	無現
当	三九七	関谷行男	55	無新
当	三九四	宇野徳市	67	無現
当	三八七	阿部作治	68	無現
当	三八一	寺町賢次	47	社新
当	三八〇	中尾主平	46	無新
当	三七一	谷口清一	52	無新
当	三五七	河口啓一	46	無新
当	三五六	今野兵一	54	無現
当	三四七	瓜田義行	31	共新
当	三四四	成瀬光弘	48	共現
当	三四四	松原勝	55	無現
当	三四二	藤村忠信	51	無現
当	三三三	広瀬竹蔵	66	無現
当	三三二	中村二三	64	無現
当	三三〇	奈良延幸	61	無現
当	三二二	児玉力	58	無現
当	三一三	森浦勇	56	無新
当	三一二	山本広吉	39	無現
当	三〇二	恵田光之	51	無現
当	二九九	森下定雄	46	無現
当	二九六	高橋昇	58	無現
当	二八一	富田鉄雄	66	無現
次	二八〇	阿部静	67	無現
	二五六	安田助太郎	64	無現
	二三七	古出喜隆	51	無現

◇池田町　‖九四・七二%‖（二四－26）

当	四三〇	小杉留之助	57	無元
当	四〇六	石田春吉	49	社現
当	四〇〇	原口正次	57	無現
当	三七七	野上正一	58	無現
当	三六六	喜多澄男	50	社現
当	三六一	長島隆	55	無現
当	三五五	神谷稔	56	無新
当	三五二	山本昌弘	45	無新
当	三四四	木下照夫	47	無新
当	三二五	前川忠夫	50	社現
当	三二四	鈴木栄春	43	無新
当	三二二	向田一雄	63	無現
当	三一七	氏家巨階	65	無新
当	三一〇	永田市次郎	67	無現
当	三〇二	尾崎定男	56	無現
当	二八九	羽曽英三	52	公現
当	二七六	中村孝一	48	無現
当	二六四	柏木広雪	55	無現
当	二五一	佐々木活夫	58	無現
当	二四六	三品明親	63	無新
当	二三七	藤原紀子	35	共現
当	二三六	三寺一雄	63	無新
当	二三四	野田昇一	48	無新
当	二二七	田中孝也	51	無現
次	二二〇	家戈子太	46	無新
	二〇六	田中順	49	無現

◇浦幌町　‖九六・四四%‖（二二－27）

当	三六七	木下徳松	57	無現
当	三〇六	泉寛	54	無新
当	二九二	山本信行	47	無現
当	二八八	竹田富雄	49	無現
当	二八三	北村正志	49	無現
当	二七六	経堂正一	61	無元
当	二七四	阿部亨	53	無新
当	二六八	佐藤繁信	54	無現
当	二六四	徳永光孝	36	無新
当	二五八	差間佐資	55	無現
当	二五五	北村忠	60	無現
当	二五五	三沢智昭	46	無現
当	二四七	竹村功	46	社現
当	二四四	山岸末吉	55	無現
当	二四三	木下政吉	49	無新
当	二四〇	畠山重行	53	無現
当	二三五	福田正治	57	無現
当	二三四	木南雅隆	40	無新
当	二三三	小田切吉夫	49	無元
当	二三二	菅原薫	51	無新
当	二二六	水沢栄	55	無新
当	二二五	藤川一広	44	無新
次	二一五	部田英雄	43	無新
	二〇二	朝日澄	46	無新
	一九五	下天摩重郎	55	無現
	一七三	長野幸	54	共新
	一五三	飯山哲朗	38	無新

◇豊頃町　‖九六・八三%‖（一八－24）

当	三七五	西本良蔵	63	無現
当	三七四	堺和男	47	無現
当	三一六	西本為義	56	無新
当	三一二	杉山重夫	66	無現
当	三一二	渡辺帝治	55	無新
当	三〇六	小野木徳治	63	無現
当	二九一	横野光雄	58	無現
当	二八八	田中寛一	57	無現
当	二八七	山本盛	58	無現
当	二八四	佐竹圭造	64	無現
当	二七六	松海哲平	57	無現
当	二七四	松岡正次	68	無現
当	二六九	中村禧夫	43	無現
当	二六八	島実	44	無新
当	二六〇	月岡馨	43	無新
当	二三八	間所恒克	37	共新
当	二三五	山本方雄	59	無現
当	二三一	藤田孝蔵	52	無新
次	二二五	武内斎二	46	無新
	二二二	平井信一	60	無元
	二一六	毛利元義	60	無現
	二一五	城野晏政	46	無新
	一九三	愛沢満	54	無新
	一八一	鈴木敏衛	58	無新

◇足寄町　‖九六・〇三%‖（二六－32）

当	四六七	石田富男	50	無新
当	四二四	花田幹男	32	無新
当	三七〇	高橋佳夫	41	無新
当	三六一	大塚正夫	66	無新
当	三五八	香川博彦	40	社現
当	三四三	斎藤祐一	54	無現
当	三三三	板谷捷平	60	公新
当	三二九	五十里信雄	49	無新
当	三〇九	高橋募	47	自現
当	三〇三	高橋幸雄	3[illegible]	無新
当	二八七	多治見敬一	54	無新
当	二八六	神本三世	39	社現
当	二八五	遠山謙	56	無現
当	二八四	大滝弥助	65	自現
当	二七六	松崎稔	41	無新
当	二七四	鷲足賢	46	無現
当	二七三	矢野寛一	54	共現
当	二七二	吉田吉之助	52	社現
当	二七一	横田文治	62	無現
当	二五七	畠正吉	57	無新
当	二五五	佐々木政一	49	無新
当	二四一	久保田庄太郎	63	自現
当	二三七	阿部俊夫	51	無現
当	二三六	鳴海一郎	50	無現
当	二三三	大浦武夫	65	無現
当	二〇七	大久保繁	63	無現
次	一九六	大野耕太郎	34	無現
	一七九	本谷重蔵	52	無新
	一三五	湯浅義雄	64	無現
	一三二	大浦晃	50	無新
	一一三	高本幸英	51	無新
	一〇四	前寺忠三郎	54	無新

◇陸別町　‖九六・六〇%‖（一八－19）

当	三三九	藤沢勉	50	無新
当	二六七	西岡光男	58	無新
当	二四七	新藤万亀男	57	無元
当	二二〇	西村秀盛	63	無元
当	二〇七	松台国雄	52	無現
当	一八六	竹内千代蔵	62	無現
当	一八二	国部三夫	46	無現
当	一八〇	高橋一吉	53	無現
当	一七八	西野一郎	57	無現
当	一七五	佐々木茂雄	58	無現
当	一七四	池尻英治	41	無現
当	一七四	北村国義	59	無新
当	一七一	鹿野竹男	48	公現
当	一六六	矢飼正偲	55	無現
当	一六五	渡辺平吉	61	無現
当	一六三	宮古秀	52	無現
当	一六一	林保治	50	無現
当	一四三	高橋誠	53	無現
次	一二七	谷郁司	27	共新

◇新得町　‖九六・七九%‖（二二－26）

当	四四五	金沢静雄	50	無元
当	四〇六	沢井重雄	52	無現
当	三四五	平川政吉	59	無現
当	三〇二	上原崇	53	無新
当	二九九	石田邦雄	29	社新
当	二八七	森清	58	無現
当	二八五	佐々木英高	43	無新
当	二七六	平儀一郎	60	社現
当	二五九	岩野勝	45	無現
当	二五八	太田辰夫	58	無現
当	二五五	吉川幸太郎	61	無現
当	二四〇	湯浅貢	69	無現
当	二三二	竹迫俊正	54	無現
当	二三一	片桐弘道	60	無新
当	二三〇	箕浦重雄	54	無新
当	二二四	金井元保	38	社新
当	二二四	小沢偲二	45	無現
当	二一三	丹羽馨	64	無現
当	二一二	大多武	59	無現
当	二〇七	板垣信男	51	無現
当	二〇一	長屋茜吉	60	無新
当	一七四	鶴谷忠治	59	無現
次	一七四	橋井良夫	56	無現
	一六七	伊藤竹松	53	共現
	一六一	栗林禎子	43	無新
	九八	柳沢実俊	57	無新

◇鹿追町　‖九八・四〇%‖（一八－20）

当	三〇九	山田幸雄	44	無現
当	二六五	中谷豊治	55	無現
当	二五三	榎波弥一郎	64	無現
当	二五〇	鳴海満	47	無元
当	二四八	熊谷紅葉	60	無元
当	二四二	伊藤晃男	56	無現
当	二三六	田中一雄	63	無現
当	二二一	佐藤茂	46	無元
当	二二一	森住一夫	52	無現
当	二一七	田中清治	49	無新
当	二一四	中尾長英	56	無現
当	二一二	福井鉄実	73	自現
当	二〇三	役谷男	58	無新
当	一九七	三好則重	53	無現
当	一九七	下川勝治	45	無現
当	一九五	武藤昇	49	無現
当	一九三	佐藤孝行	50	自現
当	一九一	武田耕次	28	共新
次	一八四	島芳晴	51	無現
	一七六	村瀬武雄	63	無現

◇上士幌町　‖九六・八三%‖（二十－22）

当	三七六	米谷慎次	52	無元
当	二九六	浜名享	53	無新
当	二七二	鈴木甲平	57	無現
当	二六二	泉田光雄	57	無現
当	二六〇	高橋徹雄	58	無現
当	二五九	村上二美	59	社新
当	二五〇	高井正市	60	無現
当	二三三	宮内昭二	47	無現
当	二三二	後藤一馬	67	無現
当	二三二	洞田錦雄	68	社現
当	二三一	片寄甚衛	69	無現
当	二一八	市田豊一郎	51	無現
当	二一八	本間哲也	44	無新
当	二一七	浅野即治	59	無現
当	二一二	高紺二	38	社現
当	二一〇	高木平治	66	無現
当	二〇五	小椋光明	52	社現
当	二〇五	那須義太郎	38	社現
当	一九七	先崎暢	65	無現
当	一九二	長尾芳郎	51	無現
次	一八五	武藤富雄	26	共新
	一五六	佐藤留義	66	無現

◇士幌町　‖九七・一七%‖（十六－20）

当	三一三	中島康夫	46	無新
当	三一二	中島正一	51	無新
当	二九四	国井清蔵	69	無現
当	二五四	三上昌博	52	無新
当	二三六	山岸真夫	61	無現
当	二三一	佐藤直枝	66	無元
当	二三〇	遠藤定雄	55	無現
当	二二八	増田武雄	57	無新
当	二二五	森本辰蔵	46	無現
当	二二三	川崎繁康	48	無現
当	二二三	朝井剛	39	無新
当	二二二	新庄晴也	46	共新
当	二二一	千葉勲	62	無現
当	二一五	坂本為吉	52	無新
当	二一一	西部宮松	61	無現
当	二〇〇	飯島和吉	58	無元
次	一八五	大野俊雄	56	社現
	一八三	赤間誠	58	無現
	一七九	和田善吾	58	共新
	一五五	伊藤豊蔵	67	無現

◇大樹町　‖九六・七二%‖（二二－24）

当	四四二	伊藤時春	47	無新
当	四〇一	杉森八郎	49	無現
当	三三六	高橋厳	49	無新
当	二五九	真砂栄治	64	無現
当	二四六	桑折光応	46	無現
当	二四一	遠藤辰三	58	無現
当	二三〇	金留芳夫	61	無新
当	二二八	高畠忠次	67	無現
当	二一七	林高一	48	無現
当	二一五	今村秀雄	69	無現
当	二一二	西山藤奨男	47	無新
当	二〇八	高橋大次郎	68	無現
当	一九九	二口武久	50	無新
当	一九八	清信能雄	63	無現
当	一九八	和仁博雄	53	無現
当	一九七	西浦妙子	32	共新
当	一九五	三沢武巳	57	無現
当	一九一	小久保彦太郎	59	無現
当	一八八	建木勇次郎	65	無現
当	一七六	高野重之	67	無現
当	一七〇	渡部一見	57	無現
当	一六八	関谷精一	54	無現
次	一六五	高橋実	56	無新
	八八	米田正議	66	無新

◇更別村　‖九七・二八%‖（十四－19）

当	一七四	河村俊雄	62	無新
当	一七〇	山内一芳	59	無現
当	一五六	川島幸一	57	無現
当	一五四	中山正一	53	無現
当	一五四	辻守	59	無新
当	一五二	河瀬義之	49	無新
当	一四三	山角正和	45	無新
当	一四三	高嶋良雄	48	無現
当	一四一	太田敏雄	53	無新
当	一三八	高木光雄	42	無新
当	一三三	村瀬勘一	61	無現
当	一二〇	安部秋義	51	無現
当	一一二	阿部長吉	51	無新
当	一一二	菊地博一	50	無現
次	一〇八	佐々木哲司	42	無新
	一〇七	上田三郎	62	無現
	一〇三	出島茂松	52	無現
	七八	河瀬兵市	53	共新
	七四	上田豊	59	無現

◇中札内村　‖九六・八六%‖（十二－13）

当	二八九	山本幸一	60	無現
当	二一九	渡部春治	57	無現
当	二一七	火山松夫	48	無現
当	二〇〇	布施勝義	49	共新
当	一九六	納谷忠孝	48	無新
当	一八八	片岡衛	50	無現
当	一八七	田中雄一	41	無新
当	一七一	鳩崎健次	50	無新
当	一六二	町田満	58	無現
当	一五四	山田忠次	57	無現
当	一四五	大道公吉	41	無現
当	一三九	島次満喜	65	無現
次	一〇七	山本善作	53	無新

張替 修理 小林椅子製作所 東1の5（西側）T㉓8067

来訪

（28日）
▽幕別町長、中島国男氏退任あいさつ。
▽上士幌町長、高橋正一氏、当選あいさつ。

編集余録

統一地方選挙は終わった。騒音と絶叫とに明け暮れした長い日々は過去のものとなった。こうして巷の頭が平常に戻ってみると、住民生活をおびやかしてきた"選挙公害"が、いかにひどいものであったかがわかる▼「現職の壁」よく聞く言葉だが、なるほど今回の首長選挙でも、その傾向が見られた。十勝の場合は現職と新人の対決が四町あったが、足寄、鹿追、浦幌の三町までは現職が勝ち、混戦模様だった上士幌では新人が鋭く追いあげて現職を引きずりおろした。また"師弟の対決"とも言われて注目された幕別町は最後の最後まで予断を許さぬ大激戦となったが"師"がわずかに"弟"を制して勝利を手中にした。両派ともに選挙期間中は一喜一憂を繰り返し、薄氷を踏む思いで開票の結果を待ったことであろう。各選対は悲喜こもごも、残務

統一選挙終る

整理に追われていようが、勝ち組はもとより負け組といえども、後仕末はきれいさっぱりと願いたい。街のあちこちに、前の選挙の落選候補のポスターが雨風に打たれて薄汚れ半ば破れてひらひらしていたりするのを、よく見かけるが、なんとも惨めったらしくて、やりきれない。西二条の商店街で、お役所仕事は当てにならぬとばかりに、一斉に撤去に踏み切ったと聞くが、他地区でも見習ってほしい▼選挙は、とにもかくにも終った。しこりを残すなど言われても、どうしても心に残る人もさぞ多いことと察するがそのところはやはり程ほどにして、怒りのエネルギーを郷土建設に振り向けるのが賢明のようである。とはいえ、われわれ凡夫の身としては、果してそんなにうまくいくか。心元ない次第である。だが、泥仕合の延長戦だけは見たくないものだ。―いかにせむ　晴着に春のにわか雨　吉句　（M）

毎日ケケ

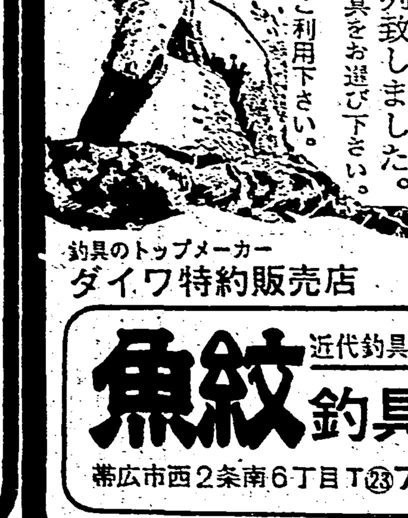
新首長五人、三百四十六人の選良お目出度う。当選の感激で四年間マチづくり頼む。
◇
融雪遅れに泥下凍結厳しいダブルパンチ、農作業スタートつまづく、まだ先は長いよ。
◇
道営帯広競馬開幕。馬産振興がいつしかギャンブルへ。それも地方財政の支えとはねー。
◇
広尾で修理中の船が火災、作業員一人大ヤケド。火事は時と場所を選ばず、用心を－。
◇
道路のアカ落し急ピッチ、デコボコ道路も目ざわり、早いとこ補修願おう。

お断わり　都合により"天気予報"本日二面に転載。

新入学(園)児を交通事故から守りましょう
お利息の一部でご家庭のしあわせを!!
帯広しんきんの　交通安全定期預金

地元とともに60年　帯広しんきん

75 ゴルフクラブ特売
●カワイゴルフ2×5……21,000
6½DXキャデーバッグ……5,000
牛皮ゴルフシューズ……6,000
ヘットカバーI・III……900
プロテクター7本……1,050
5点セット25,000円
●コーワゴルフ2×5　5点セット31,500円
●マクレガー(ジャックニクラウス)2×5　5点セット49,500円
●マクレガー(ジャックニクラウス)4×8
舶来パター
DX8吋キャデーバック
プロテクター13本
ヘッドカバー1・3・4・5
5点セット89,500円
ベンホーガン・ピン・リンクス・オメガ・他
チケット大歓迎
卓球・バトミントン・テニス用品
まるだいスポーツ
おびひろ西2条南7丁目　☎㉓3444

釣具

近代釣具は魚紋で……
■各種釣具が店内一杯に豊富に陳列致しました。
おのぞみの釣具をお選び下さい。
専門店通帳をご利用下さい。
釣具のトップメーカー　ダイワ特約販売店
魚紋釣具店　近代釣具専門店
帯広市西2条南6丁目T㉓7092

創業五十周年祝賀会のお知らせ

春暖の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、竹屋製菓株式会社が創業満五十周年を迎えられました。この慶事にあたり過去「竹屋」に在職し、お世話になりました私達の気持からささやかですがお祝いの会を持たせていただきたく発起いたしました。

つきましては在職された方々により多くのご出席をいただきたく略儀ながら紙上をもってご案内申し上げます。

尚、住所の不明等で皆様にもれなく連絡いたしかねますのでお知り合いの方がおられましたならお誘い合せの上、ご出席下さい。

『竹屋会』発足のお知らせ

これを機会に過去「竹屋」に在職しました私達相互の交流と現従業員との親睦を深め、併せて竹屋の発展に寄与すべく、「竹屋会」を発起いたしましたのでご入会をお願いいたします。

記

創業五十周年記念祝賀会ならびに「竹屋会」発会式

●とき／五月十三日㈫午後三時より
●ところ／竹屋製菓㈱二階大広間
●会費／三千円

発起人代表
国島正幸
林留五郎
森敏夫
滝上光郎
山本貢
北本郁夫
真鍋正
三塚和子（旧姓[illegible]）
水上慶治
広川富二
鎌田由雄
田中愛子（旧姓[illegible]）

ドラマ終わる

大接戦の末、帯広市議決まる

公明四人が全員当選

加瀬谷氏 抽選でスベリ込み

市議得票数

(午後3時現在 開票率96.63%)
(定員36人)

当	セイノ	芳高	(48)無新	2,446
当	柴田	政邦	(38)公現	2,432
当	小野寺	勇	(40)自現	2,250
当	新川	正男	(32)公新	2,150
当	三津	丈夫	(29)社新	2,100
当	松下	武	(34)社現	1,950
当	道下	正夫	(60)社現	1,950
当	森	和雄	(44)無現	1,900
当	古川	正広	(56)自現	1,850
当	みねのすすむ		(43)無現	1,800
当	山本	忠次	(48)社現	1,750
当	河原崎	新一	(59)公現	1,700
当	児玉	義雄	(65)無現	1,700
当	小谷	誠一	(53)無新	1,700
当	鈴木	けんじ郎	(49)社新	1,700
当	青山	芳雄	(67)自現	1,650
当	木ノ内	国明	(51)社現	1,650
当	黒田	弘	(40)社現	1,650
当	高田	収	(64)自現	1,600
当	梶	友吉	(58)自新	1,600
当	尾畑	安治	(51)無新	1,600
当	川西	正夫	(51)社現	1,550
当	石橋	勝	(54)無新	1,550
当	川岸	勝二	(55)社現	1,550
当	岡田	豪	(45)無新	1,500
当	片山	唯雄	(44)自現	1,500
当	内田	豊	(39)共現	1,450
当	四十坊	敏巳	(58)無新	1,450
当	前川	博	(46)自現	1,450
当	佐藤	あつ彦	(57)自現	1,400
当	草森	敏昭	(46)無新	1,400
当	成沢	金三郎	(62)社現	1,400
当	ホリ	清	(58)無新	1,453
当	村上	一夫	(57)無新	1,405
当	政氏	武司	(50)社現	1,423
当	かせがい	敏男	(46)共現	1,394
次	さいとう	実	(45)無新	1,394
	はせべ	昭夫	(31)共新	1,350
	村中	ひさなお	(49)無新	1,300
	駒込	勲	(51)社現	1,250
	中鉢	昌幸	(42)無新	1,200
	佐竹	博士	(45)自現	1,100
	高田	一男	(44)無新	1,100
	鈴木	富夫	(50)社現	1,100
	後藤	裕功	(53)無新	1,100
	菅野	光夫	(35)自新	1,050
	中嶋	定治	(51)無現	900
	坂本	和	(44)諸新	0

田本市政の命運にもかかわる補がいないツバせり合いの激戦。新人の優勝に足元をすくわれた現職大物が枕を並べて討ち死の善狂せ。革新系では駒込、鈴木富、自民では佐竹、中間派の中嶋などが相次いで落選の悲鳴をみた。公明四人全員当選した。

上位進出の清野など「市政に新風を!」望む有権者の期待は、かつてなく大量の新人を市政壇上に送り込んだ。

新しい市議会構成は社会十二か三、公明四、共産一か二、自民八、無十と十八対十八で、与野党は今回の市議選候補の中でも一部に流れていただけに三津氏の喜びもひとしお。まっ黒に日焼けした顔に笑顔が絶えない。すでに気はくは十分。「福祉関係では保育所の増設、帯広市の敬老年金倍増、スポーツ都市宣言、スポーツ傷害保険条例の制定によるスポーツ振興にも力を入れたいと思います」。バイタリティーあふれる言葉が返ってきた。

攻勢でゆさぶられる苦境に立つことになりそうな勢力分野となった。

市長選挙への展望を聞いたが、「市政は今く伯仲、革新陣営は次期田本市政は残された三年、野党党は今く伯仲、革新陣営は次期

最年少の29歳 初当選 三津氏

三津丈夫氏

【いやァ、うれしいです。】

最年少の社会党公認、三津丈夫氏(29)もはさすがに初当選の喜びを隠せない。

「私は選挙運動期間中、一環して公共料金、学校給食費の値上げなどを行った市民不在の田本市政を批判してきました」

若いだけに苦戦では!との観測を慎れた流れ作業が展開され、同道議選を経験しているため、手八時半、早くも四台のビルコン(自動検票機)が始動した。投開票事務従事者は、先の知事、

無効票少ない 市議開票はじまる

翌日開票となった帯広市議会議員選挙は、開票所の市総合体育館で、二十八日午前八時から開票作業が始まった。

高橋市選管事務局長の型通りの口頭注意があった百四十人の開票事務従事者は、先の知事、

開票作業は静かに進められたが、参観席では双眼鏡で開票の様子を追う候補者の運動員、候補の親戚などは十勝毎日新聞本社前の速報版に食い入るように、見入っていた=写真=。

新人の追い上げが激しく、現職の票もあまり伸びない。「番狂せが出るナー」「アレはやはりダメだ」と三十分、十五分ごとに

本社速報板前に熱心な市民

「オラが候補はどうなった…」いても立ってもいられない熱心なファンや各選対の運動員、候補の親戚などは十勝毎日新聞本社前の速報版に食い入るように、見入っていた=写真=。

新人の追い上げが激しく、現職の票もあまり伸びない。「番当選した古住(ことすみ)和久さんが=写真=。十八位ではあったが五百三票の支持を集めて

「やはりだめか」「どこで票をつぶやき足早に電話口に走る運動員。「やった!」とハンドトーキで一族郎党に速報する近代型の選対運動員など、いつもながらの開票所風景を描いていた。

新人でトップ当選 感涙にむせぶ清野さん

清野芳高氏

新人でトップを飾った清野芳高氏(29)は自宅をふるわせて「多くの支持者の力があったればこそです」と感激の涙にむせぶ。帯広市大通四八の商社二階で待なわれた祝勝会には、後援会の元帯広市助役、田上与四市氏らが詰めかけ、足のふみ場もない盛況ぶり。「君は市民の奉仕者として全力を上げます。まず救急医療センター実現のために二年生議員として、はずかしくない努力をするつもりです」と早くも抱負を語り、田村英也選対副本部長が「清潔で実直な本人の人柄が市民にアピールできた結果でしょう」と勝因を分析していた。

町議選アラカルト

25歳町議が誕生 音更で古住和久さん

【音更】音更町に二十五歳三カ月の"戦後っ子議員"が誕生した。被選挙権者の最低年齢、今回の統一地方選の議員当選者の中ではもちろん最年少者だ。

社会党音更支部の公認を得て当選した古住(ことすみ)和久さんが=写真=。十八位ではあったが五百三票の支持を集めて

"美酒"に酔いしれている。九十"の大きな体格。柔道二段。十勝川温泉古住旅館の経営主任。とても二十五歳とは思えないが、白い歯を見せて笑うとき表情にフレッシュな若さがあふれる。「町長選のシュリを意識しての職員人事は絶対に許せないし、木野地区勤労者住民協議会に四十七年から与えられていた補助金が一方的に打ち切られたのも問題。また五十年度予算で公費縮小を打ち出しておき

ながら、町長、助役ら特別職の給与を十二月にさかのぼって引き上げたのはどういう意味か。私は私物化された本家町政に新しい血を吹きこませたい」と一気に語る。

トップ当選の宮原氏とともに社会党のアベック勝利。一議席増となった。「社会党が共倒れになったけれど住みよい音更町作りに全力を傾けます」とキッパリ語った。

クジ引きで当選

【新得】町議会議員の最終議席がクジで決められるという珍しいケースが新得町であった。最終議席をめぐり、鶴谷、橋井両候補が百七十四票の同数で、コヨリによるクジで当落を決めることなり、寺本選挙長が、立会、クジを引いた。役場ホールの開票場は「瞬シーンと静まり返り、緊張のうずまく中で、当落を決めるクジを引く順番を決めるクジが行われ、橋井、鶴谷候補の順となり、橋井候補が最初に引き、コヨリの下に×印があり、橋井候補の落選が決まった。瞬間支持者はガックリと肩を落として会場を立ち去った。対象的に、当選の決まった鶴谷候補の田中立会人は両手を上げて喜び、参観席はどよめきのウズが巻いた。

笹井派六人目の逮捕者

帯広署は二十七日午後、芽室町四三線五三、農業、姉崎金治(ス)を公選法違反(現金受給)の疑いで逮捕、自宅を家宅捜索して関係書類を押収した。

調べによると姉崎は、道議に立候補、落選した笹井望(自、現)派の後援会役員で、同選挙前の三月上旬ごろ、音更町十勝川温泉のホテルで先に同署が買収容疑で逮捕、取り調べ中のホテル支配人、佐藤拾巳(ヨ)から当時立候を予定していた笹井候補への票の取りまとめを頼まれ、報酬および運動資金として金十万円を受け取った。同派現金十万円を受け取った。同派の買収による逮捕者は、これで六人目。

北見市の革新市長落選

全道市長選

北見市長選は新人寺前武雄氏(無新)が革新の現職宇佐見福生氏を破って当選、道東の革新市長は昨年の帯広市に続いて北見市が崩壊した。次は当選市長、

▽江別市 山田利雄 無現
▽赤平市 佐々木豊 無新
▽千歳市 東條元次 自新
▽滝川市 吉岡清栄 無現
▽砂川市 山口正直 無現
▽登別市 田村仙一郎 無新
▽恵庭市 槌本貞一 自前
▽伊達市 横山勉 無新
▽函館市 矢野康 無現
▽北見市 寺前武雄 無新
▽小樽市 志村和雄 無新
▽芦別市 細谷敏之助 無現
▽苫小牧市 大泉義郎 無現

道営帯広競馬始まる

道内競馬シーズンの幕明け道営帯広競馬が二十八日帯広競馬場で始まり初日から熱のこもったレースが展開した=写真=。

今年は、道内の他競馬場が改修などで開催が五月にずれ込み帯広がシーズンの皮切り。しかも昨年より一回(六日間)増えたとあって前評判は上々。地元ファンはもとより、遠く道外からも"馬キチ"族が駆けつけるなど、平日の初日にしてはマズマズの出足。第一レース発走のころには、すでにスタンドは三千四分の約千五百人の入り。

ファンの"出馬"はその後も続き、午前十一時、鉛色の雲り空にファンファーレが鳴り響き、アラブ三歳新馬八頭の第一レースがきれいにスタート。スタンドは久しぶりに外れ馬券が舞い

の実現を夢も。待たせてある車、続ける人など、黒ヤマの人だかにかけ込む人やいつまでも立ちりが出来た。

脱衣場から財布盗まれる

二十七日午後、帯広市東十南五のジャングル温泉の脱衣場で入浴中の同市東七、南十九、無職、森下勝さん(ほか)のサイフ(現金二万四千円入り)が盗まれた。

帯広署の調べによると、犯人は森下さんが入浴していた同日午後一時半から同二時半までの間に女子脱衣場のカゴの中からサイフ金盗み取ったもので、現金のほか印鑑も入っていた。

会と催し

【市民会館】第一タイヤ商会タイヤフェスティバル(午前九時)帯広市青少年委員連絡協議会総会(午前十時)梓みちより(29日)サイタル(午後七時)

【総合体育館】全十勝春季卓球大会(午前九時)剣道練習会(午後三時三十分、六時)体操練習会(午後六時)

◆ゴシップ◆

手芸材料は……ぎょうざ おひろ 西1南8

○…「火災発生!非常階段と救命袋を使い落ち着いて避難して下さい」―二十八日午前九時十分、帯広市西二南九のデパート長崎屋と金市館で出火を告げる店内アナウンスが鳴った。

○…市消防本部からハシゴ車とシュノーケル車二台が出動して救助活動。「どこで火事かと言をかしげるヤジ馬に救助袋を伝って降りてきた店員が「避難訓練ですよ」と、けっこうとした表情。

○…訓練でよかったが、このところブラザ、ヨークセントラルなどビル火災がつづいており中心街に住む市民の神経はピリピリ。二十日から始まった春の火災予防運動でも関係者は市民PRにやっき。この日の避難体験は八十点で合格(予防課)とか…。

お断わり…選挙の関係で、本日は地方、市内の二版発行しました。このため市内の配達が遅れました。

ダルマの目玉もデッカク喜びの大石氏

「さあ、町政に新風を吹き込むぞ…」。統一地方選で現職が強味を発揮した中で上士幌で高橋氏が現職の金野氏を破り、幕別で新人向士・師弟の対決で大石氏が福田氏を破り、先生に軍配が上がった。両氏とも初陣で手にした町長の座。ンザイ」の声がコダマし、新町長は七日間のきびしい戦いの緊張をとき破顔一笑、新町政への抱負に胸をふくらませていた。

師弟対決は師に軍配

幕別 大石氏、三百差逃げ込む

「選挙は終わりました。もう敵はいないのです!」。大石忠夫幕別新町長は感激の声を押えるように深々と頭を下げた。師弟の対決といわれ、幕別町の始まって以来の激戦の結末にふさわしい言葉だった。中傷、ひぼうの"泥仕合"の選挙戦で、ただひたすら"クリーン選挙"を訴え続けた大石氏に町民から惜みない拍手と声援が深夜まで幕別町をつつみ込んだ。

開票一時間後、大石候補、福田候補とも九百票。接戦は続く。そして十時十五分、大石五千八百八十五、福田五千五百九十八。沈黙の空気が解けた。五十日間におよぶ首長選のドラマが終わった。バタ、バタと大石本陣にかけ出す運動員の顔は上気して真っ赤。「勝った、勝ったんだぞー」。

選対本部に大石さんが現れた。「バンザーイ」が何度も街角にこだまする。大混乱の本部で、もみくちゃにされながらタル酒を割る大石氏の顔は冷静さを装うゆとりはもうない。きょう夫人の目は真っ赤。メガネ越しに感慨の涙が光る。裏参謀の富谷剛一氏が「新生・幕別町の誕生だ」と声をふるわせる。

午後十一時から幕別農協ホールに移した祝勝会には約三百人の町民がつめかけた。新町長の入場で会場は再び割れんばかりの拍手が続く。富谷選対本部長が「町民の理性がこの勝利をもたらしたものです」と興奮のあいさつ。必勝ダルマの開眼に続いて地元選挙政市代議士、保格博夫道議が「一番長くて、一番燃えた夜が終わった。そして幕別の本当の夜明けがやってきた。一万八千幕別町民が手を取り合う時だ」と祝辞を述べると、会場から「ゴーソ」と興奮の歓声。

遊説隊のカゲの功労者と一人ひとり手を取り合った大石氏は「いまから五十日前、私の一生にこのような感激の日があろうとは夢にも思わなかった。この当選の喜びと同時に、大きな責任を感じています。対話から、心のふれ合う町政をめざして清深で公平な町政を実現します」と力強く決意を述べた。

その十分後、別室に福田氏が訪れた。大石新町長と固い握手。声をつまらせた大石氏は「お互い頑張ったネ」と福田氏の肩に手をやった。師弟の愛情は、選挙よりも強いことを物語い。女房役の助役人事については、庁内登用を考えている。シコリの残らない町政のために全力を上げて取り組みたい」と、抱負を語った。

これで幕別町民は中間町長、保格道議そして大石さんと三人の"先生政治家"を誕生させたことになる。

マイクを片手にバンザイする高橋氏

高橋氏Vサイン

金野氏またも「一期短命」

上士幌町長選

上士幌町の町長は一期しか続かない―というジンクスは破れなかった。またしても同町に新人の町長が誕生した。「私は勝利を確信していました」と興奮気味に語る高橋氏の表情には、短かった選挙戦に燃えた一人の男の姿が刻まれていた。

勝利を予想していたようにこの日、高橋選対はポクレン住宅から農協二階ホールに移されていた。高橋候補をはじめ、選対に待機していた約六百人の支持者の間に"勝った"のVサインが伝わると選対は「ワー、やった!」という祝勝の声とわれんばかりの拍手。

「ありがとう。これもみなさんの暖かいご支援のおかげ」と遊説ですっかり日焼けした顔をほころばせ、祝勝の第一声。続いてバンザイ、そして、大きな必勝ダルマに入眼、こもるダルをあげて祝杯。初勝利を飾った高橋氏は終始笑顔をくずさず、入れ替わり立ち替わりの握手せめに「ありがとう。がん張ります」と力強く応えていた。

初当選の高橋氏は当選の喜びと町政への抱負を「長い間私を支援してくれたみなさんには本当に感謝しています。私の勝利は上士幌町の新しい夜明け。町民のための町政、住民要望を反映する町政のためにがんばっていきたい。今日から平和な上士幌町を築くため全力投球するつもりです。背伸びせず地道に町民の期待に応え、住民の暮らしを豊かにするために努力する。特に町内に仕事を多くつくり、農林業、観光のマチにふさわしく町政をすすめ、道、国とのパイプを密にしていきたい」と語った。

◇全十勝春季高校バドミントン大会兼道民体育大会十勝地区予選(二十六、七両日、帯広農高体育館)

▽男子ダブルス=①保尾、山越(三条)②広川、高橋(農高)③中村、増山(農高)
▽女子同=①本田、北見(柏葉)②大塚、山崎(大谷)③藤本、飯沼(北高)
▽男子シングルス=①宮野(柏葉)②中川(同)③広川(農高)
▽女子同=①本田(柏葉)②北見(同)③山崎(大谷)③加藤(柏葉)

お知らせ
NCカード中止のお知らせ
N110-7-915406-6
イトウ マサヒル様
4月28日
加盟350店(皆様の街のデパート)
帯広連鎖店
帯広市大通8丁目19番地(広小路) T231361

早い……待つあいだに出来ます
安い……チラシ1000枚(4,000円)
便利です1枚、2枚でお引受けします
ユープリント帯広
オビヒロ大通南10丁目19☎26-1553

売出し価格ではありません
《当店販売価格のほんの一例です》

絹ミシン糸(830m)	470円	春・夏ボタンパックル入荷	
〃 (100m)	100円	エナメルベルト	格安
徳用絹糸(480m)	470円	ひじ当(本革)	350円
絹糸(90m)	120円	ひざ当(マンガ入)	120円
絹小町糸(60m)	60円	エプロンF(50cm)	80円
シロモ(大)	50円	テトロンF(20cm)	30円
デシンゼブセ	70円	羽二重ウラ地(メーカー品)	300円
フェルト	50円	ジャージ用ウラ地(90cm)	390円
リリヤーン(1束)	70円	毛芯	400円
レース糸(50g)	200円	パンピース	600円

大通跨線橋がめじるし 蝶屋糸店 帯広市大通り南13丁目 TEL23-9340

一日一回快便は健康のバロメーターです!!
便秘のお方、痔疾のお方、宿便・便秘による二キビのお方に慢性便秘治療剤
通源 おすすめします。
地方の方郵券送付下さい。お送り致します。
副作用はありません!!二十回分¥600
皆様の健康相談所 処方調剤所 薬切師
西2南9(宮通り)T25 8181
ホシ薬局

保証要不要
日頃の得意顧を感謝し、尚一層広く皆様方に御利用戴けるよう今の医療費・サラリーマン・ローンも出りました。長期分割で・五万円(保証人不要)より・十五万円まで融資致して居ります。商社、商店、飲食業者の他の方は従来通り歓迎致しております
株ほくきん ☎25-6570 帯広西3南5 東興ビル街

あらゆる調査、秘密回答
結婚・雇用・思想・所在(家出人)・身上・素行・特殊・離婚調査・交通事故調査・異性関係その他調査安価にて引受けます。尾行・張込もします、特に離婚その他でお悩みの方は電話一本でお伺いします。相談は一切無料。
北海道総合探偵社
帯広市東3条南8丁目2 TEL(22)4690

Helene Curtis UniPerm
ヘレンカーチス・ユニパーム
この全く新しいパーマネント・システムがいままでのパーマの常識をかえました
●パーマの仕上り1時間半
●髪をいためず、自然なウェーブを作ります
●手入れが簡単でもちの良いカールをつくります
ミサコ美容室
帯広市大通り7丁目19番地☎23-2382

道営第1回 帯広競馬開催
●お待たせしました
今日から帯広競馬が開幕しました
4月28(月)・29(休祝日)・5月2(金)・3(土祝日)・4(日)・5(月祝日)
◎1窓口お1人1回5,000円以内に発売制限しております。
◎開催当日は、競馬場付近及び駐車場が混雑しますので自家用車によらずバス等をご利用ください。
●テレビ放送(HBC)
*番組放送 各回開催前の金曜日23時30分より
*スポット放送 開催前日・当日23時14分より(日曜日のみ23時29分より)開催日当日7時59分より
発走11時/雨天決行